

図書館 NEWS 2016・6月号



発行：天城中・高図書委員（高2年5組 三宅・三上）

6月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1 △	2 ○	3 ◎	4
5	6 ◎	7 ○	8 ◎	9 ○	10 ◎	11
12	13 ◎	14 ○	15 ◎	16 ○	17 ○	18
19	20 ◎	21 ○	22 ◎	23 ○	24 ◎	25
26	27 ◎	28 ○	29 △	30 ○		

もうそろそろ梅雨が訪れる6月です。6月といえばジューンブライドが有名です。雨が多いのになぜ結婚式を？とお思いの方もいらっしゃるかもしれませんが。実は、日本でジューンブライドが有名になったきっかけは、とある企業戦略によるものだったそうです。かのバレンタインと同じですね。ええ、他意はありませんが。

そんなこんなで雨の多い6月ですから、雨音をBGMに読書なんていかがですか？

×…閉館日 ○…開館日 ☆…図書館開放日
◎…開館延長日(17:45 まで) △…昼と放課後のみ

「忘れられない一冊」

益田 史郎（理科教員）

高校時代に読んだ本の中で、今でも忘れることのできない一冊はカール・セーガン著の「COSMOS」であろう。

これは1980年（私が高校二年生だった頃）にTVで放映された同名の科学ドキュメンタリー番組の内容をまとめた書籍である。深夜の放送枠にかかわらず（当時、我が家にはビデオデッキなどなかったの）かかさず視聴し、番組終了後にすぐに書籍を購入した。「考査が終わるまでは絶対に開かない」と母と固い約束をしたにもかかわらず、試験前には全て読み終えた懐かしの一冊である。（その結果、母から厳しい叱責を受けたことは言うまでもない。）本書を読んでいる最中のハラハラドキドキする感覚は今でも覚えている。もし、17歳の時に本書に出会わなかったら、私は物理を専攻しなかったかもしれない。本書の内容は、今では古くなってしまったものもたくさんあるが、私にとっては今でも忘れられない一冊である。

できれば生徒の皆さんにも中・高校時代に「自分の人生を変える一冊」との出会いがあることを願ってやまない。

著作権保護のため
Web 上では本の画像を削除しています。

雨の日こそ読書



みなさん！こんにちは！六月ということで、今回は雨をテーマに題名にも「雨」が入っている2冊を紹介します。
これを機会に「雨」が降っている日に、家などでゆっくり読んでみては…？

雨ふる本屋 日向理恵子 作/ 吉田尚令 絵

著作権保護のため
web 上では本の画像を削除しています。

おつかいの帰り、ルウ子は、カタツムリに誘われて“雨ふる本屋”へ。出迎えてくれたのは、摩訶不思議な本と、助手の舞々子、そして妖精たち。ドードー鳥の店長が、ここにある本は人間に忘れられた物語に、雨をかけて出来上がるという…。この本の登場人物は、それぞれ個性があり、面白いので、早く読みたいとわくわく、冷や冷やしながらとても楽しんで読み終われる一冊です。

晴れた朝 それとも雨の夜/ 泉 啓子

家庭環境も性格も異なる三人の女子中学生を主人公に、淡い恋のこと、家族のこと、学校のこと…。

“今ここにある日常”をみずみずしく生きる等身大の女子像を描いた、さわやかな読後感の三つの短編。主人公は学年が上がるにつれて、だんだんと大人っぽく、複雑にもなっていくけれど、主人公の恋を応援したくなるような一冊です。

著作権保護のため
web 上では本の画像を削除しています。

雨、あめ/ピーター・スピアー

著作権保護のため
web 上では本の画像を削除しています。

この絵本は、雨の日に起きたことを、文字を使わず、絵だけで表現した一冊。

いつもの小説なら、文字や挿絵で、主人公の心情や場面の雰囲気を感じ取ったりするが、この絵本は「絵本」だけに「絵」しか使っていない。だからこそ、主人公がどう思っているのかを深く考えることができる。

この梅雨の時期にピッタリな絵本なので、一度童心に返って、読んでみては？

囲碁将棋部 部長にインタビュー

部活動に関係する本を紹介してください。

著作権保護のため
web 上では本の画
像を削除していま
す。

『羽生の頭脳』という本です。

また、その本の内容がどのように部活動に役立っ
ているか教えてください。

居飛車の定石が載っているので、対局するときに
助かっています。

次に、部活動の近況を教えてください。

岡山県高等学校将棋選手権大会のA級でAチームが
優勝して全国大会出場を決めました。またBチーム
がB級で三位となりました。

すごいですね。おめでとうございます。
では最後に、好きな将棋の攻め方、守り方
を叫んでください。

四間飛車ア～！！

ありがとうございました。



突然ですが、時事ペディア ～ パナマ文書 ～

今回、このコーナーでは最近の時事問題について、出典の
多くをウィキペディアに頼りつつ、詳しくかつメタっぽく
紹介していきます。

-「パナマ文書」概要-

パナマの首都パナマシティにある、世界一人口が堅いとま
で言われていた法律事務所「モサック・フォンセカ」(囁
みそう)から大量の電子データが流出した事件です。原因
はクラッキングとも、『イングランド銀行を潰した男』
ことジョージ・ソロスの差し金とも言われています。

-各国首脳陣の反応-

日本「軽はずみなコメントは差し控えたい」

英国(というよりキャメロン首相)

以前「租税回避地を使った脱税は許さない」と発言して
いたが、パナマのファンドの保有が発覚しそれを認めた
ため EU 残留派のキャメロン氏の支持率が低下し、英国
の EU 離脱派の勢いが強まった。

露国「西側の陰謀だ」

…ロシアだけ冷戦時代に取り残されてるやん...

天城中学校図書委員会より

3-A土肥 2-C竹川

皆さんこんにちは、中学校図書委員です！気付けばもう6月ですね。6月といえば梅雨。多くの人が、雨が多くてじめじめした嫌な季節と思っているのでは？でも、その分、室内にいる時間も増えるので、本を読む機会も増えると思います。そこで今回は「梅雨・雨」というテーマで図書委員が選んだ本を紹介します。

著作権保護のため
web上では本の画
像を削除していま
す。

「晴れた朝それとも雨の夜」

泉 啓子（童心社）

ハッピーエンドだけれども、思いっきり明るい訳ではないしつとりした作品です。

三人の女子中学生を主人公とした、何気ない日常の中の出来事をみずみずしく描いた短編集です。

どの話も読みやすく、物語に引き込まれることでしょう。梅雨に時期にピッタリの作品です。ぜひ読んでみてください。

「龍神の雨」

道尾 秀介（新潮文庫）

妹をひどい目にあわせた継父を兄弟が殺害するという暗めのミステリー作品です。

雨の降りしきる中、現実と向き合おうとする兄弟の心情を見ることができます。

まさかの結末には誰しもが驚かされることでしょう。ページをめくる手が止まらなくなる一冊です。普段は本を読まない人も、読んでみてはいかがでしょうか。

著作権保護のため
web上では本の画
像を削除していま
す。